

平成 30 年 4 月 6 日

筑波大学
学生部長様

公益財団法人 戸田育英財団
副理事長 岡 敏朗



2018 年奨学生募集の件

記

平成 30 年度奨学生の募集をしますので、**5 月 8 日 (火)** までにご推薦をお願いいたします。

1. 募集人員：1 名

2. 応募資格

- ・大学の学部生（1 年生～2 年生）（すでに留年している方は不可）
- ・就業経験のない方
- ・成績優秀、品行方正でありながら経済的理由により修学が困難な方
（日本国籍を有する方及び家計支持者の収入が年収税込み 800 万円以下）
- ・他の類似の目的を持つ団体からの給付を受ける方は対象外（公的な機関、学校を除く）となります
- ・奨学生交流会等、当財団の行事に必ず出席出来る方

3. 返還の有無

- ・返還義務はありません
- ・卒業後の進路について、何らの義務はありません

4. 奨学金額：月額 30,000 円（正規の最短修学期間）

5. 提出書類

1. 戸田育英財団 奨学生願書（指定用紙）
2. 推薦書（原則として、推薦者は学校の長とします）
3. 課題作文：2 題共、各 800 字（書式は自由）



① 私の夢

② 日常の学生生活でトラブル・アクシデントが発生しました。具体例を挙げて、ご自身がどう対応するのか述べてください。

①、②共、提出

4.成績証明書（1年生は高校時の成績証明書）

5.本人の住民票抄本（コピー可、3か月以内のもの）

以 上

II 戸田育英財団の奨学金について

<p>1. 応募資格</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大学の学部生（1年生～2年生） （すでに留年している方は不可） （学部によっては一部制限があります） ・就業経験のない方 ・成績優秀・品行方正でありながら経済的理由により修学が困難な方 （日本国籍を有する方及び家計支持者の収入が年収税込み 800 万円以下） ・他の類似の目的を持つ団体からの給付を受ける方は対象外（公的な機関、学校を除く）となります ・奨学生交流会等、当財団の行事に必ず出席出来る方
<p>2. 返還の有無</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・返還義務はありません ・卒業後の進路について、何らの義務はありません
<p>3. 金額・振込</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・月額：30,000 円（正規の最短修学期間） ・毎年 5 月、8 月、12 月の 3 回に分けて 4 か月分を振込 ・本人名義の銀行口座に各支給月の 23 日に振込 （初回は手続き完了後また振込日が休日の場合はその前日） ・当財団の指定する銀行に本人名義の口座を作成の事
<p>4. 奨学金の中止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・休学時・留年時・退学時 ・年度末に現況報告書及び成績証明書を提出しない場合 ・当財団の交流会に無断欠席した時 ・停学、懲戒処分を受けた時 ・他に十分な収入があり奨学金を必要としないと判断された場合 ・当財団の定める奨学生の義務（誓約書の内容）違反の時
<p>5. 応募方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の長（学生課奨学金担当）を経て下記書類を提出して下さい <ol style="list-style-type: none"> 1. 戸田育英財団奨学生願書（指定用紙） 2. 推薦書（原則として、推薦者は学校の長とします） 3. 課題の作文 （課題は 2 題、2 題共、各 800 字・書式は自由） 4. 成績証明書（1 年生は高校時の証明書） 5. 本人の住民票抄本（コピー可）

6. 選考日	6月3日（日） （欠席者はいかなる理由にかかわらず、不採用となります） ・案内は応募者本人に直接連絡します ・選考結果は、本人、大学 学生部（奨学金担当）に通知します
7.その他	・面接、交流会等の参加に要する交通費は実費を支給しません（グリーン車は不可） ・地方の方は領収書が必要となります ・採用が決定した時は、誓約書を提出して頂きます ・本人、保護者の連絡先、電話、アドレス等変更があったとき速やかな報告をお願いします

Ⅲ 面接について

提出された「奨学生願書」をもとに、選考委員と面談を行います。面接は、奨学生志望者と選考委員と対話により実施されます。

（例）

Q1) 大学で何を、学びますか。

Q2) 課題の作文について

- ・私の夢
- ・交流会の参加

Q3) 大学生生活について

等々、お話しをお伺いします。



奨学生選考会

IV 奨学生へのガイダンス

採用内定した奨学生を対象に実施されるガイダンスで、戸田育英財団の概要・規約・奨学金の給付方法・預金通帳の作成等の説明を行います。

特に、預金通帳の申し込みに関しては、例年時間がかかり、1回目の給付までに苦勞しています。

申込書には、「住民票」と同じ住所である必要があります。

(親元の住所と、現住所は異なる場合) また、字が二重、擦る、印鑑がずれる(書き直し)といった事例があげられます。



ガイ
ダ
ン
ス

そのあと、外部講師による講演「大学生と倫理」—「人-間を生きるということ」(予定)を行います。

又奨学生と育英財団との具体的な事例のお話もあります。社会人と学生との、世代・世界の違いなど興味深いお話しが聞くことができます。



外部講師による
講演

フリガナ			□応募理由	
氏名	男・女	写真添付欄 (3cm×4cm)		
生年月日	年 月 日 (満 才)			
学校名	大学 学部 学科 第 学年			
本人住所	〒			
Tel/携帯				
アドレス	PC			
	スマホ			
帰省先住所及び電話番号	〒			
□家族の状況並びに経済状況 (家計支持者に○印を)				
続柄	氏名	年齢	勤務先・学校	勤務年数 年間収入 年 万円
□学歴				
	年 月	事 項		
	自 至			
□表彰・特技等の特記事項				
私は、以上に記載した状況、理由により戸田育英財団の奨学生に応募します。				
氏名 〇				

※記載頂いた個人情報につきましては、採用及び今後の財団との連絡にのみ使用し、第三者へ開示・提供することはありません。

平成 年 月 日

殿

筑波大学長
永田 恭介

推薦書

下記の者を、貴奨学生として適当と認め推薦いたします。

記

所属	筑波大学	学群		学類	
		課程		研究科	年次
氏名	_____				

推薦所見

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

指導教員等	所属	氏名	印
-------	----	----	---

家 庭 調 査 書

申 請 者	所 属	学群 _____ 学類 _____ 年次 _____									
	学籍番号	_____			性別	男・女	現住所	〒 _____ TEL (_____)			
	フリガナ	_____									
	氏 名	_____					家族住所	〒 _____ TEL (_____)			
家 族 及 び 所 得	就 学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏 名	年齢	職 業	在職 期間	勤 務 先 名 称	給与所得の収入 金額 (税込)	給与所得以外の 所得金額		
		父				年		万円	万円		
		母					年		万円	万円	
		父または母 死亡・離別の場合 時期 (年 月) 理由 (_____)									
		主たる家計支持者無職等の場合 時期 (年 月) 理由 (_____)									
							年		万円	万円	
							年		万円	万円	
							年		万円	万円	
							年		万円	万円	
	別 居 者 に ○ 印	就 学 者	続柄	氏 名	年齢	学 校 名	設置者別	学校種別	通学別	控 除 額	
本人					筑波大学	国立		※自宅 自宅外	万円		
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自宅 自宅外	万円		
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自宅 自宅外	万円		
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自宅 自宅外	万円		
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無								
	障害者がいる世帯		※有・無	続柄 () 氏名 () 手帳番号 ()							
	その他										
本 人 の 状 況	家庭からの給付	月額 (千円)						認 定			
	アルバイト	月額 (千円)	内容 ()					総収入金額	① 万円		
	奨学金	受給中	月額 (千円)	団体名 ()					必要経費	② 万円	
		申請中	月額 (千円)	団体名 ()					特別控除額	③ 万円	
	その他の収入	月額 (千円)	内容 ()					総所得金額	④=①-②-③ 万円		
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数	人
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤	万円
	修得単位数または科目数								家計充足率	⑥=④÷⑤×100	

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
 2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
 (父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
 3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
 (父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
 4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
 5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあっては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあっては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。